

どうしてイースターは毎年日付が変わるの？

イエスさまのお誕生を祝うクリスマスは毎年12月25日と決まっているね。でもイエスさまの復活を祝うイースターは毎年違う日なんだ。2011年は4月24日だけれど、2012年は4月8日……。なんで毎年違うんだろう？ 1つはイエスさまがよみがえられた日が日曜日だからなんだよ。西暦325年にイースターをイエスさまがよみがえられた日曜日に祝うことが決められたんだ。だからいつもイースターは必ず日曜日。春分の日の後の満月の次の日曜日をイースターと計算するので、毎年日付が変わるんだね。



EASTER イースターリビア TRIVIA



なぜイースターにたまご？

イースターには、ゆでたまごに色づけしたり、かざりつけたり、エッグハント(たまごさがしゲーム) やたまご転がしゲームをしたりと、たまごはイースターにかかせないアイテム。なんでか知ってる？ たまごの固いからやぶって小さなひよこが生まれてくること、軽い石でふさがれた墓からイエスさまが死に打ち勝ってよみがえられたことを想像させるからなんだ。古くからたまごは、新しいいのち、永遠のいのちのシンボルとされてきたんだよ。



なぜイースターにうさぎ？

クリスマスにはサンタクロースがプレゼントを、イースターには野うさぎがたまごを運んでくるとも言われているよ。野うさぎは冬は毛が白くなり、春になると茶色に生え替わる(毛が新しく生まれ変わる)、また野うさぎは目を開けたまま生まれてくることから、死の罫りに打ち勝ったイエスさまに似ているとされているんだ。



どうしてイースターにユリの花をかざるの？

イースターにかざられる花の代表がユリ。その中でもテッポウユリが多くかざられるんだ。テッポウユリは、ラッパに似た筒状の花を咲かせるんだけど、その形からイエスさまの復活の喜びを知らせるという意味があるんだ。またテッポウユリは真っ白な花なので、イエスさまの純血を表すとも言われているんだよ。

子母口キリスト教会

チャペル通信

2014年

イースター特集号

88号

★イースターは希望です★

* 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって次のことです。キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示すとおりに三日目によみがえられたこと、また、ケパに現れ、それから十二弟子に現れたことです。
新約聖書 コリント人への手紙第一15章3～5節

今年のイースターは4月20日(日)です。イースター(日本語では復活祭)は、イエス・キリストが金曜日に十字架で死なれ、三日後の日曜日によみがえったことを記念する日です。イエス・キリストの誕生を祝うクリスマスは日本でもよく知られていますが、イースターこそキリスト教の根幹をなす最も大切な事実です。もし、イエス・キリストが復活されなかったら、私たちにとって死は終わりです。キリスト教は道徳・信心にすぎませんけれども、イエス・キリストは私たちのお手本として最初に復活の事実を示し、信じる私たちも同じようになることを教えてくださいました。ここに、死を乗り越えた真の希望があるのです。

牧師 小岩井 信

〒213-0023 川崎市高津区子母口776

編集 日本同盟
発行 基督教団 子母口キリスト教会

牧師 小岩井信

e-mail: shibokuchi@church.jp

電話 044-766-0181 FAX 044-766-2157 http://shibokuchi.church.jp/



安怠日には、戒めに従って、休んだが、
1 週の初めの日の明け方早く、女
たちは、準備しておいた香料を持

つて墓に着いた。
2 見ると、石が墓からわきまにころがしてあった。
3 入って見ると、主イエスのからだはなかつた。
4 そのため女たちが途方にくれていると、見よ、まば
ゆいばかりの衣を着たふたりの人が、女たちの近くに
来た。
5 恐ろしくなって、地面に顔を伏せていると、その人
たちはこう言った。「あなたがたは、なぜ生きている
方を死人の中で捜すのですか。
6 ここにはおられません。よみがえられたのです。
だガリラヤにおられたころ、お話しになったことを思
い出しなさい。
7 人の子は必ず罪人らの手に引き渡され、十字架につ
けられ、三日目によみがえらなければならぬ、と言
われたでしょう。
8 女たちはイエスのみことばを思い出した。
9 そして、墓から戻って、十一弟子とそのほかの人た
ち全部に、一部始終を報告した。
10 この女たちは、マグダラのマリヤとヨハンナとヤコ
ブの母マリヤとであった。彼女たちといっしょにいた
ほかの女たちも、このことを使徒たちに話した。



36 これらのことを話している間に、イエスご自身が
彼らの真ん中に立たれた。
37 彼らは驚き恐れて、霊を見ているのだと思つた。
38 すると、イエスは言われた。「なぜ取り乱している
のですか。どうして心に疑いを起こすのですか。
39 わたしの手やわたしの足を見なさい。まさしくわた
しです。わたしにさわって、よく見なさい。霊ならこ
んな肉や骨はありません。わたしは持っています。」

41 それでも、彼らは、うれしさのあまりまだ信じられ
ず、不思議がつているので、イエスは、「ここに何か
食べ物がありますか」と言われた。
42 それで、焼いた魚を一切れ差し上げると、
43 イエスは、彼らの前で、それを取って召し上がっ
た。
44 さて、そこでイエスは言われた。「わたしがまだ
あなたがたといっしょにいたころ、あなたがたに話し
たことはこうです。わたしについてモーセの律法と
預言者と詩篇とに書いてあることは、必ず全部成就
するということでした。」

イエスが復活したと信じる理由

(「キリスト教は初めてという人のための本」)

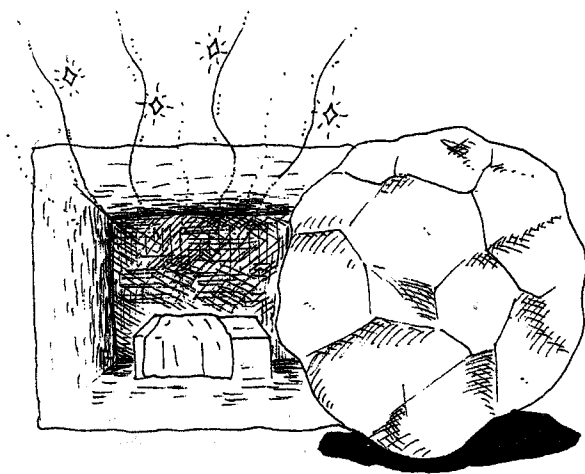
内田和彦著 いのちのことば社より抜粋)

- 1. イエスの死体を納めた墓が空になっていた事実
- 2. 少なくとも10回以上にわたって弟子たちが、ひとりやふたりではなく数百人もの弟子たちが目撃していること
- 3. イエスを見捨てた臆病な弟子たちが見事に変身し、文字通り自分の命をかけて、イエスの復活を語るようになったこと

復活が当時の弟子たちの思い込みや願望・幻想にすぎなかつたらキリスト教は生まれなかつたのです。

イエスは言われた。
「わたしは よみがえりです。 いのちです。
わたしを信じる者は 死んでも
生きるのです。」

新約聖書 ヨハネの福音書 11章 25節



11ところが使徒たちにはこの話はたわごとと思われたので、彼らは女たちを信用しなかつた。
12(「しかしペテロは、立ち上がると走って墓へ行き、かがんでのぞき込んだところ、亜麻布だけがあつた。それで、この出来事に驚いて家に帰つた。」)